

レコード調整省力化のための検討

平成17年度第1回総合目録データベース実務研修
三瓶・平林・藤原・宮崎

目次

- はじめに
- 現状と問題点
- レコード調整自体を減らすための提案
- レコード調整を行わねばならない状況での省力化
- おわりに

はじめに

□ レコード調整の歴史

- 参加館の良心に任せる（当初）
参加館同士での調整
- 作成館責任（1989～）
- 書誌データに作成館・修正館を表示（1992～）
- コーディングマニュアル修正指針（1994～）

現状と問題点 - 1

□ 平成16年度

書誌作成数 496,850件

削除予定レコード 12,250件

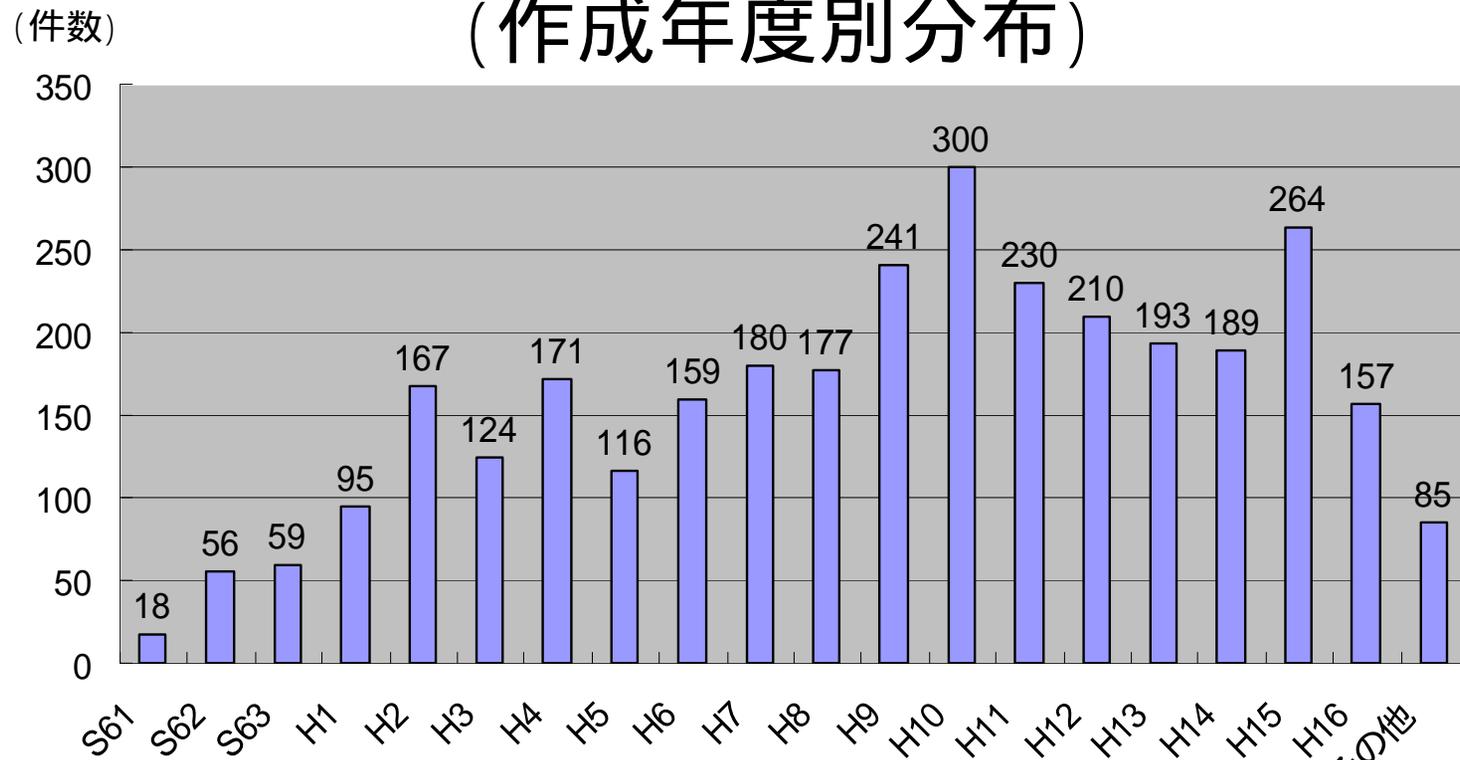
重複レコード報告数 3,191件

□ 総書誌レコード数 7,171,577件

(2005.10.22現在)

現状と問題点ー2

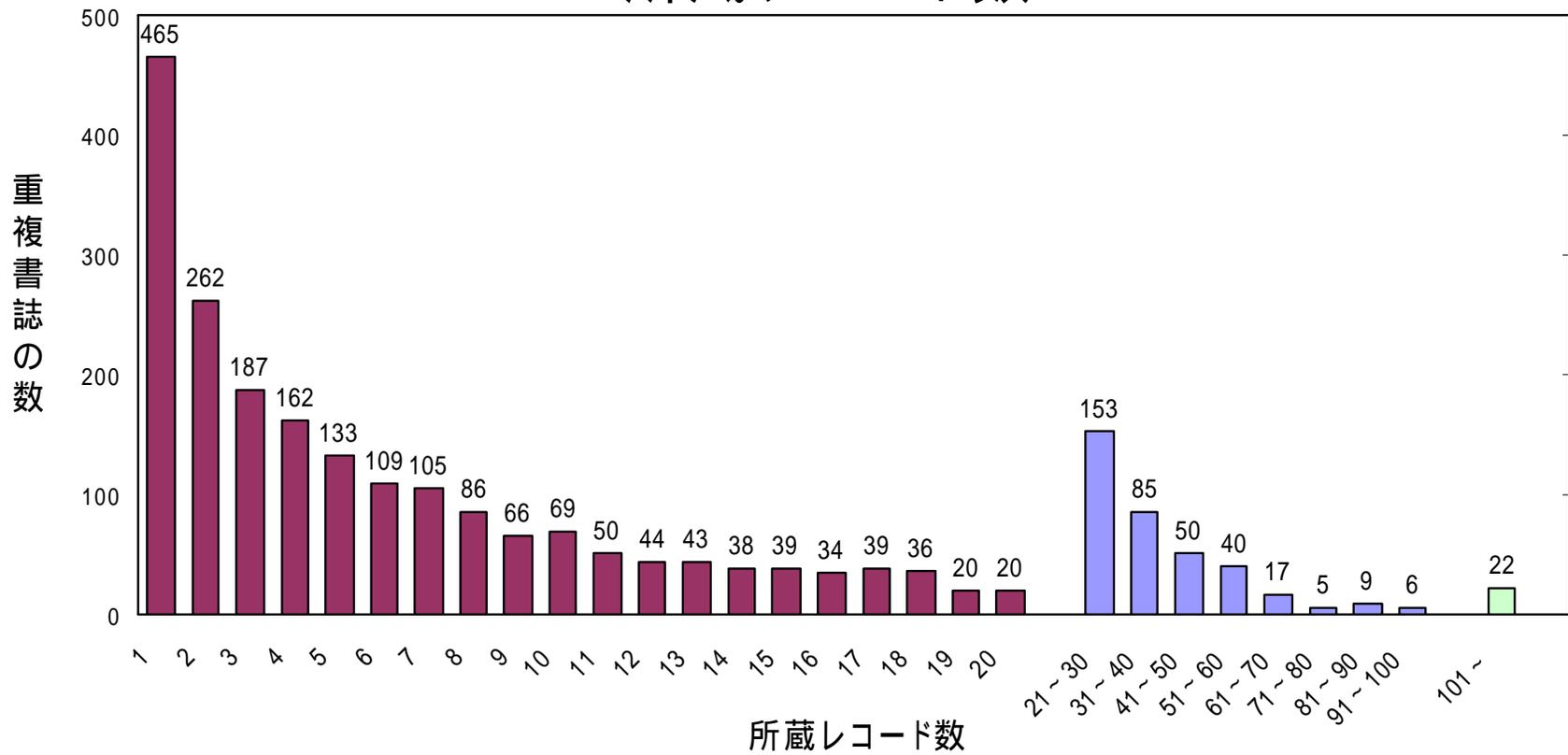
平成16年度重複レコード報告数 (作成年度別分布)



* その他は"11111111"などのRECONデータを指す(年度)

現状と問題点ー3

平成16年度 重複削除書誌にリンクしていた 所蔵レコード数



レコード調整数自体を減らすための提案 - 1

□ 書誌チェック機能の強化

(提案)

- 最新の所蔵登録館 責任制度
- 2番目の所蔵登録館 責任制度

レコード調整数自体を減らすための提案 - 2

□ 最新所蔵登録館 責任制度

- メリット

所蔵登録時のチェックが厳重になる

- デメリット

当初の現物とは異なるものに置き換わる可能性がある

頻繁に責任の所在が変更になる

レコード調整数自体を減らすための提案 - 3

□ 2番目の所蔵登録館 責任制度

- メリット

所蔵登録時のチェックが厳重になる

早めに修正が行われる

責任の所在が明確になる

- デメリット

同一担当者がチェックする可能性がある

レコード調整数自体を減らすための提案 - 4

□ システムによるチェック

- 書誌登録直前にNAC SIS - CATを再度検索できるクライアントシステム
- 作成館との協議が必要な書誌修正登録時にメッセージが出るシステム

レコード調整を行わねばならない状況での 省力化 - 1

- システム上の改良による省力化 - 1
 - 修正履歴の記録

< BAXXXXXXXXXX >		
修正日	修正館	修正フィールド
20050831	FA0000000	TR
20050308	FA0110000	VOL
20041009	FA0000010	VOL
20040924	FA0001001	PHYS
20040903	FA0000111	AL

レコード調整を行わねばならない状況での 省力化 - 2

- システム上の改良による省力化 - 2
 - レコード調整専用フィールドの新設
 - ・ 書誌作成・修正者のメモ
 - ・ レコード調整の記録
 - ・ Q & Aとリンク
 - ・ 情報源画像とリンク

BOOK

<BN00580256> CRTDT:19870202 RNWDT:19960130 RNWFA:[FA001641](#)

GMD: SMD: YEAR:1980 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:

ISSN: NBN:JP81000662 LCCN: NDLCN:

REPRO: GPON: OTHN:

VOL: ISBN: PRICE: 1900円 XISBN:

TR: 医療情報学 / 開原成允, 稲田紘著 || イリヨウ ジョウホウガク

PUB: 東京 : 情報処理学会 , 1980.9

PHYS: 179p ; 21cm

NOTE: 発売: オーム社書店

NOTE: 各章末: 参考文献

PTBL: 情報処理叢書 || ジョウホウ ショリ ソウショ [<BN00580289>](#) 4// a

AL: 稲田, 紘 || イナダ, ヒロシ [<DA00636107>](#)

AL: 開原, 成允(1937-) || カイハラ, シゲコト [<DA00631078>](#)

CLS: NDC8 : 498

SH: NDLSH : データ処理 -- 医療 || データショリ -- イリヨウ // L

NOTICE: 書誌<BAxxxxxxxxxxx>とは別書誌であることを調整済

NOTICE: Q&A: URL: [http://.....](#)

NOTICE: GA20: URL: [http://.....](#)

レコード調整を行わねばならない状況での 省力化 - 3

□ 連絡方法について - 1

- NIIからの調整連絡方法
紙媒体とweb上両方で確認可能にする

レコード調整を行わねばならない状況での 省力化 - 4

□ 連絡方法について - 2

- レコード調整連絡用メールアドレス登録の義務付

未登録率(2005.10.24現在) 55%

昨年度同時期 未登録率 57%

WEB-UIP:ISO:ILLプロトコル対応ILL(JIS版)
から修正可能

<http://webuip.nii.ac.jp/ill-iso/wu-login-jis-real.html>

レコード調整を行わねばならない状況での 省力化 - 5

□ 連絡方法について - 3

- クライアント書誌画面から直接メールを送信できる機能

おわりに

- 調整の必要な書誌を作らないことが一番の省力化
- 修正連絡の省力化
- 次世代システムへの期待